

ビクトリアアカデミーオブバレエ東京サマースクールに参加して

藤田あおば様



私がビクトリアアカデミーオブバレエの東京サマースクールで学んだことは、プロになるためにはクラシックだけでなく**コンテンポラリー**など様々なダンスを学ぶ必要があるということです。

私はこのサマースクールに参加して初めてコンテンポラリーダンスを学びました。初めてだったため覚えられない動きや慣れない動きがありました。それでも音楽に合わせ自分の世界観をダンスで表現することにとっても魅力を感じました。

またストレッチクラスでは今まで知らなかったストレッチなどを体験しました。けがの予防や疲れを残さないためにも**ボディメンテナンス**として**ストレッチ**をすることが大切だと学びとても勉強になりました。

バレエのバリエーションクラスではキトリ第3幕のバリエーションとスワニルダ第3幕のバリエーションを習いました。バリエーションの中で基礎やポジションの大切さに改めて気がつきました。踊りの中で基本を抑えて踊ることができるよう気をつけました。

8日間のサマースクールは、まさにバレエ漬けの毎日でしたが本当に何もかもが刺激的で多くのことを学びました。最終日にはバレエダンサーの根本涼香さんにいろいろと相談にのってもらいとても嬉しかったです。

コロナ禍でカナダへは行くことはできませんでしたが、この夏の講習会は私にとって最高の思い出です。これからもこのサマースクールで学んだことを日常のバレエのお稽古で出せるよう、レッスンに励んでいきたいと思えます。

最後にこの場を企画・運営してくださったアドミッション留学センターの小林様と児島先生に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



